

富山湾漁況・海況概報

(NO.1-7)

富山県農林水産総合技術センター
水産研究所：TEL (076) 475-0036

1. 令和元年9月の漁況

水産研究所が県下市場から収集した令和元年9月の県内の総漁獲量は894トンで前年(551トン)をかなり上回り、平年(過去10年平均：1,015トン)をやや下回った。

2. 9月の主な魚種別漁況(表1参照)

ツバイツ・フクラギ：全市場合計漁獲量は418トンで平年(過去10年平均：203トン)をかなり上回った。

市場別漁獲量は氷見279トン、新湊84トン、とやま市26トン。

シロエビ：全市場合計漁獲量は112トンで平年(過去10年平均：73トン)をかなり上回った。

市場別漁獲量とはやま市77トン、新湊35トン。

シイラ：全市場合計漁獲量は110トンで平年(過去10年平均：111トン)並みであった。

市場別漁獲量は氷見67トン、新湊38トン、魚津5トン。

ベニズワイ：全市場合計漁獲量は46トンで平年(過去10年平均：54トン)をやや下回った。

市場別漁獲量は魚津18トン、新湊16トン、滑川6トン。

カタクチイワシ：全市場合計漁獲量は39トンで平年(過去10年平均：56トン)を下回った。

市場別漁獲量は氷見29トン、新湊10トン。

アジ：全市場合計漁獲量は26トンで平年(過去10年平均：114トン)をかなり下回った。

市場別漁獲量は氷見10トン、新湊8トン、魚津5トン。

サワラ：全市場合計漁獲量は23トンで平年(過去10年平均：29トン)を下回った。

市場別漁獲量は新湊11トン、氷見9トン、とやま市2トン。

ソウダカツオ：全市場合計漁獲量は15トンで平年(過去10年平均：9トン)をかなり上回った。

市場別漁獲量は氷見11トン、新湊2トン、とやま市1トン。

アオリイカ：全市場合計漁獲量は13トンで平年(過去10年平均：19トン)を下回った。

市場別漁獲量は氷見8トン、新湊4トン、魚津1トン。

表1 令和元年9月の主な魚種別漁獲量 (単位：トン)

魚種	漁法	令和元年9月				前年 月計	前月 月計	平年比 (%)
		上旬	中旬	下旬	月計			
ツバイツ・フクラギ	定	226	93	100	418	177	159	206
シロエビ	漁	60	25	27	112	70	119	155
シイラ	定	9	59	42	110	37	35	99
ベニズワイ	漁	6	16	24	46	41	0	84
カタクチイワシ	定	11	9	19	39	3	35	70
アジ	定	11	7	8	26	26	22	23
サワラ	定	0	1	21	23	19	6	79
ソウダカツオ	定	0	4	10	15	32	7	171
アオリイカ	定	1	5	7	13	6	0	70
小計		324	221	258	803	413	383	
その他		29	22	40	91	138	141	
合計		353	243	298	894	551	524	88

注：単位未満は四捨五入したため、月計と各旬の合計値が一致しない場合がある。

定：定置網 八：八艘張網 沖釣：沖合いかつり漁業 漁：その他漁船漁業

※ 参考 かなり上(下)回る：+51%以上 上(下)回る：+50%~+21%
やや上(下)回る：+20%~+6% 平年並み：+5%以内

3. 海洋観測結果

令和元年10月期の海洋観測を9月25～26日に実施した。今回観測した水深別の湾内17定点の平均水温、これらの平年差、評価及び前月差は表2のとおりであった。また、観測域の表層、水深50m層、100m層および200m層における水温水平分布は図1のとおりであった。

観測定点の水温の範囲は、表層で22～25℃台、50m層で19～23℃台、100m層で12～17℃台、200m層で3～5℃台であった。なお、昨年同期の湾内17定点の平均水温との差は、表層で +0.70℃、50m層で -1.16℃、100m層で -1.36℃、200m層で +0.24℃であった。

表2 富山湾の平均水温 (17定点平均)

(水温:℃)

水深(m)	0	10	20	30	50	75	100	150	200	300
水温値	24.38	24.30	23.86	23.38	21.52	18.60	15.11	9.81	4.45	1.45
平年差	+0.70	+0.45	+0.11	+0.03	+0.38	+0.87	+0.30	+0.45	-0.06	+0.10
評価	←----->									
	平年並み									
前月差	-2.25	-2.43	-2.65	-2.49	-1.02	-0.12	-0.69	-1.53	-2.29	-0.33

“平年並み” …約2年に1回の出現確率 “かなり高(低)い” …約10年に1回の出現確率
 “やや高(低)い” …約4年に1回の出現確率 “はなはだ高(低)い” …約20年以上に1回の出現確率

図1 水温水平分布

